

YouTubeではかりの取扱方法の動画紹介をしています。



<https://youtu.be/vyan9RRfYpw>

分銅ケースの紹介

円筒型/円盤型分銅単品ケース



アルミケース



木製ケース



円筒プラスチックケース



円盤プラスチックケース

枕型分銅単品ケース



木製ケース

※アルミ製ケースもあります。

板状分銅ケース



組分銅型分銅ケース

円筒分銅用アルミ製ケース



円筒分銅用木製ケース



円盤分銅用アルミ製ケース



分銅の保管方法

分銅の保管方法について

湿気やほこり、腐食性ガスなどが、分銅の質量を変化させる原因となります。分銅をこれから説明する保管方法で保管すれば、長期間質量の変化を最小限に抑えることができます。

分銅の保管方法のポイントは、

- 1) 分銅は湿気やほこりの少ないところに保管する！
 - 2) 専用ケースに保管して持ち運ぶ！
- です。

保管方法の説明

分銅の保管方法についてのポイントを具体的に説明します

ポイント1: 分銅は湿気やほこりの少ないところに保管する！

錆の発生やほこりの付着は質量増加の原因となりますので、分銅は湿気やほこり、腐食性ガスの少ないところで保管して下さい。

専用の防湿保管庫に保管することをお勧めします。

特に、耐腐食性の劣るアルミ、洋銀、黄銅製の分銅は腐食による質量変化が予想される為、長期的な高湿環境での保管は避けましょう。

分銅を保管する場合、必ず湿度60%以下で温度変化が少ない場所に防湿保管庫を設置し、傷防止のため、分銅の下に乾いた布、セーム革等を敷いてむき出しで間隔を取って保管して下さい。

また、精度の高い分銅は、乾燥剤を入れたデシケータ内に収納し、保管することをお勧めします。

- ・湿度60%以下で温度変化が少ない場所
- ・分銅の下に乾いた布、セーム革等を敷く
- ・分銅は、むき出しで間隔を取って保管



←防湿保管庫の例

分銅ケースを使用して保管する方法

専用の防湿保管庫が無い場合でも、分銅を持ち運ぶ時は、使用する専用ケースに入れ、湿度60%以下で温度変化が少ない場所で専用ケースは少し開けて空気が対流するようにして保管しましょう。

- ・湿度60%以下で温度変化が少ない場所
- ・専用ケースは少し開けて空気が対流するようにして保管



ポイント2: 専用ケースに保管して持ち運ぶ!

分銅を保管場所から移動させる時は、汚れの付着、分銅どうしがぶつかって傷が付かないように、専用ケースに保管した状態で持ち運んでください。

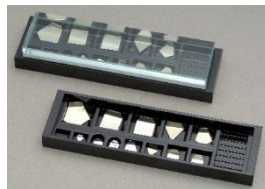
分銅ケースには、単品ケース、組分銅ケースなど各種ケースが用意されております。



単品ケース



組分銅ケース



板状分銅ケース

ケースには、材質により、アルミ製・木製・プラスチック製などがあります。

アルミ製ケース



堅牢なので10kg以上の分銅に向いています。また、埃の発生が少なくクリーンルームに適しています。

木製ケース



比較的安価です。

プラスチック製ケース



安価で個々の分銅専用の収納用です。

このようにデリケートな分銅を適正に保管すれば、長期間質量の変化を最小限に抑えることができます。

しかし、分銅は、適正な保管を行っても、取扱方法、使用頻度などによって、質量は経時変化しますので、分銅を定期的に校正しましょう。

<質量変化の要因>

- ・取扱方法(素手で分銅に触れる/落とす、傷が付くなど)
- ・使用頻度(頻度が多ければそれだけ変化する可能性があります)
- ・保管方法(使用/保管の環境条件による結露、腐食など)

分銅の校正について

分銅の校正には、「JCSS校正」と「一般校正」があります。

※JCSS(Japan Calibration Service System)

JCSS校正

JCSS校正は、分銅をJCSS校正事業者が校正し、JCSS校正証明書・JCSS校正結果・トレーサビリティ体系図の一式を発行します。

JCSS校正結果には、「校正値」「拡張不確かさ」が記載されます。

また、JCSS校正は、国家標準に適合している証明であると同時に、国際相互認証制度(MRA)により、その正しさは海外でも適用されます。



当社は、認定基準として JIS Q 17025 (ISO/IEC 17025) を用い、認定スキームを ISO/IEC 17011 に従って運営されている JCSS の下で認定されています。JCSS を運営している認定機関 (IAJapan) は、アジア太平洋試験所認定協力機構 (APLAC) 及び国際試験所認定協力機構 (ILAC) の相互承認に署名しています。



JCSS校正証明書の見本



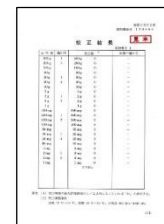
JCSS校正結果の見本

一般校正

一般校正は、分銅をメーカーが校正し、校正証明書・校正結果・トレーサビリティ体系図の一式を発行します。校正結果に「校正値」「拡張不確かさ」は記載されません。



一般校正証明書の見本



一般校正結果の見本

分銅の用途により、「JCSS校正」か「一般校正」をお選びください。